

老人福祉寮「様似エンルム荘」入居者募集

老人福祉寮「エンルム荘」の2人用居室へ入居するかたを1組再募集します。入居できるかたの条件などは次のとおりです。

■入居資格

町内に引き続いて6カ月以上居住している
おおむね65歳以上のかたで次に掲げる要件を有するかたとします。

- 生活環境等の理由で、現に住んでいる居住において日常生活を営むことが困難な夫婦のみの世帯
- 伝染病疾患にかかっていないかた
- 保証人1人が必要です（様似町に居住している成人のかた）

■申し込み

保健福祉課福祉推進係（TEL：36-5511）に申し込み用紙がありますので、お問い合わせください。締め切りは12月20日（金）です。

●問い合わせ／保健福祉課福祉推進係（TEL 36-5511）



■入居審査

入居手続きの際に、収入申告書・身上調書（いずれも町の様式）を提出していただきます。申し込みされたかたの状況を調査・審査し、入居候補者を選定します。入居候補者には、後日、健康診断書を提出していただきます。

■入居経費の負担金

●負担額の計算

居室費 月額 17,600 円（2人用）

給食費 1食 350 円

光熱水費 月額 11,400 円

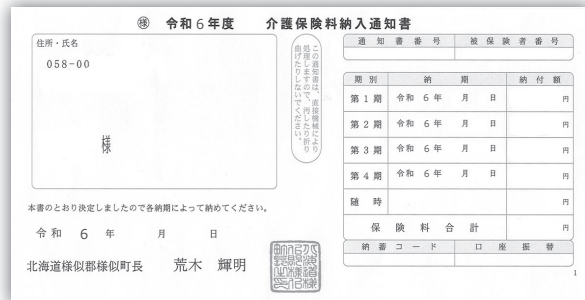
※1カ月の負担額（居室費、給食費、光熱水費）は、2人分で9万5千円程度です。

介護保険料「普通徴収」の納め忘れはありませんか？

介護保険は、社会全体で介護負担を支えあう制度です。介護保険の納付には、年金からあらかじめ天引きする「特別徴収」と、町が発行する納入通知書や口座振替で納める「普通徴収」の二通りの方法があります。

■普通徴収で納めるかた

- ◎年金を受給していないかた
- ◎年金収入が年18万円未満のかた
- ◎65歳になられたかた
- ◎他の市町村から転入してきたかた
- ◎年度の途中で所得段階が変更となったかた
- ◎年金の支払いが停止になったかた など



対象となるかたへ、このような納付書を保健福祉センターより送付しております。最寄りの金融機関または役場、保健福祉センターにてお支払いいただきますようお願いいたします。

紛失等により納付書が無い場合は、保健福祉センター（TEL 36-5511）へお問い合わせください。

■納め忘れがあり、滞納を続けると…

滞納期間	取られる措置
1年以上	介護サービス費用の全額がいったん自己負担となり、あとから保険給付分が支払われます。
1年6カ月以上	保険料を納付するまでは、介護サービス費が全額自己負担となります。
2年以上	自己負担の割合が引き上げられ、高額介護サービス費などが受けられなくなります。



きらく事業カレンダー

12月

事業名	月日・曜日	時間	場所
子ども料理教室	12月7日（土）	10:00～12:00	保健福祉センター
通いの場	12月9日（月）	13:30～15:00	
5歳児健康診査	12月10日（火）	9:00～12:00	
乳幼児健康診査	12月10日（火）	13:00～15:30	
きらくらぶ	12月12日（木）	10:00～11:30	
通いの場	12月16日（月）	13:30～15:00	

保健福祉センター

きらく

●このページに関するお問い合わせは保健福祉課へ（TEL 36-5511）

乳がん検診のお知らせ

日時：令和7年2月13日（木）会場：保健福祉センターきらく

受付時間	① 8:30 ② 9:00 ③ 9:30 ④ 10:00 ⑤ 10:30 ⑥ 11:00
検診	乳がん検診
対象	40歳以上の女性
内容料金	問診／マンモグラフィ検査 40歳代 1,900円 50歳以上 1,600円 乳房超音波検査（40代希望者のみ）1,600円 70歳以上または生活保護世帯のかたは各500円
定員	マンモグラフィ検査：60名（各時間10名） 乳房超音波検査：12名（各時間2名）
申込期間	令和6年12月9日（月）～令和7年1月17日（金） 今後の検診は平日開催となりますので、ご了承願います

●申し込み・問い合わせ／保健福祉課保健推進係（TEL 36-5511）

○無料クーポン券をお持ちのかたへ

今年度41歳のかたに5月頃、クーポン券をお送りしています。ご利用される場合は、お申し込みの際にお伝えください。クーポンの使用期限は令和7年3月31日（月）です。

○個別検診について

浦河赤十字病院で集団検診と同じ料金で受診できます。詳しくは保健福祉課保健推進係の保健師まで（TEL 36-5511）お問い合わせください。

流行前から要注意！ノロウイルス対策

✓ ノロウイルスのここが怖い！

- 10月頃から流行しはじめ、冬期にピークを迎えます。
- 感染力が強く数個～100個で感染し、集団感染になりやすいです。
- ノロウイルスには特效薬やワクチンはありません。
- 抵抗力の弱い子どもや高齢者は重症化しやすいです。
- 感染しても症状が現れない場合もあります。周囲に感染者がいる場合は、調理は控え予防を徹底しましょう。
- 回復後も1～2週間程度、便中にウイルスが排せつされる恐れがあります。

✓ 感染が疑われるときの応急処置

- おう吐や下痢は脱水症状を起こしやすいため、こまめに水分補給を行いましょう。
- 寝ている状態のときは、横向きにして寝かせ、おう吐物で窒息しないようにしましょう。
- 下痢止め薬はウイルスの排せつを妨げるので、自己判断で使わないでください。

